

やった...⇨やる!でやる

参画と協働のしおり

自分たちのまちを
活気づけるには、
どうしたらいいかな？

同じ思いの仲間を
見つけたい！



よオ～？

何か楽しい活動が
したいな・・・

自分にもできるかも！
やってみよう！

元気になりたい！
みんなに元気に
なってほしい！

「参画と協働」
ってなあに？

P.1

参画の
サイクル

P.2

「協働」
の領域

P.2

まちづくりの
進め方

P.3

まちづくりを進める
うえでのポイント

P.6

さあ、
はじめてみよう！

P.7



「参画と協働」

ってなあに？

「参画」・・・事業・政策などに計画段階から主体的に加わること。
これに対して「参加」は、すでにあるものに加わること。

「協働」・・・同じ目的のために、対等な立場で協力・連携して行動
すること。

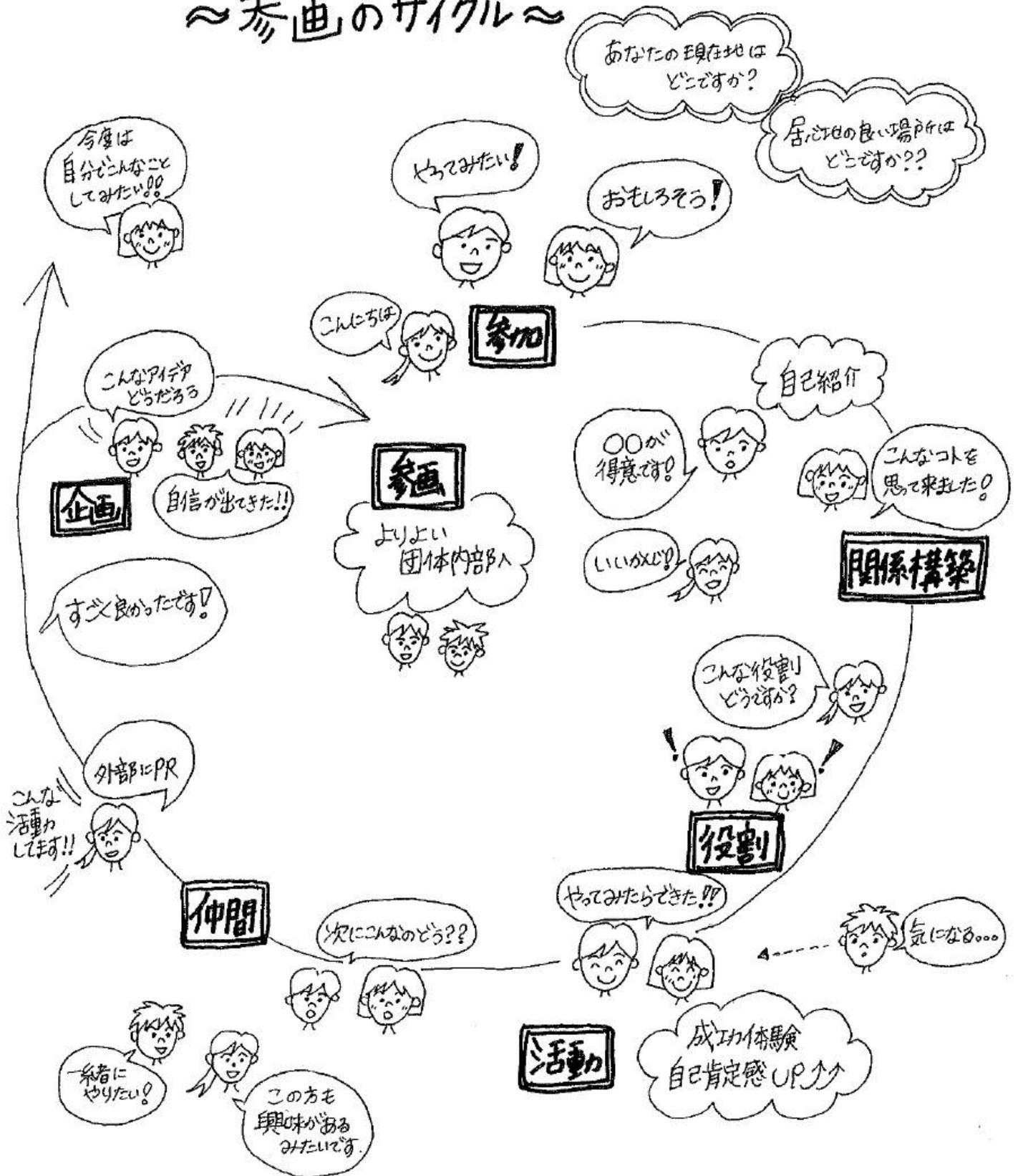
これも「協働」です！

- ・ 共催 ・ 後援
- ・ 委託
- ・ 補助、助成、負担金
- ・ 事業への協力
- ・ アドプト制度（公共施設里親制度）
- ・ 企画、立案等への参画
- ・ 共同事業、実行委員会
- ・ 人事交流、人材派遣



つまり「参画と協働」とは、
住民と住民、住民と行政 等が共通の目的に
向かって一緒に考え、対等な立場で協力・連携
することです。

～ 参画のサイクル～



～「協働」の領域～ ※大枠内が「協働」です。

「住民主体」 住民や民間の事業者が責任を持って独自に行う	「住民主導」 住民主導の下で行政が協力する	「対等」 住民と行政が連携・協力して行う	「行政主導」 行政主導の下で住民の「協働」で行う	「行政主体」 行政が責任を持って独自に行う
---------------------------------	--------------------------	-------------------------	-----------------------------	--------------------------

※色付き部分は行政の関わり具合を示しています。

◆まちづくりの進め方◆

STEP 1

—「やりたいこと」を確認しよう!—

「成人式をもりあげたいなあ」

「まちをお花でいっぱいになりたい!」

「きれいな公園にしたいなあ」

「私にもなにかできること、あるかなあ」

STEP 2

—パートナーを見つけよう!—



地域には、地域のために行動したいという思いを持つ人・団体があります。それぞれの特性や状況を理解し、パートナーを探してみましょう。

自治会

まちづくり協議会

PTA

NPO

学生

役場

地域活動団体

シニア世代

子育て世代

事業者



町 HP にて地域活動団体一覧を検索することができます!

STEP 3

— 互いを理解し、役割分担しよう! —

事業の中での役割を分担するために、まずは相手のことをよく知るところから始めましょう。お互いの得意分野を理解し、それらを活かし合える役割分担を考えましょう。

役割を明確にすることで、それぞれが主体的に取り組むことができます。



猪名川町では、こんな「参画と協働」の事例があります!

成人式

新成人による実行委員会を組織し、開催に向けて企画運営を行っています。



ふれあい弁当

虚弱な高齢者や重度の障がい者の方など、調理が難しい方等を対象に、食生活の充実と安否確認を目的として、調理・配食ボランティアの協力のもとで、ご自宅までお弁当を配達するサービスを行っています。



アドプト・プログラム

町と合意書を交わしたボランティア団体に、公園・道路・緑地・河川等の里親として清掃や美化活動を行っていただいています。



だいています。

他にもこんな事例があるよ!

- ・クリーンアップ作戦
- ・オレンジリング
(認知症サポーター)

地域の見守り活動

青色防犯パトロール車による巡回や、見守り活動を地域の皆さんで行っていただいています。



STEP 4

—みんなで話し合い、行動しよう!—

「やりたい」を実現するための方法を
パートナーと話し合みましょう。

また、実現に向けてどの順番で取り組むのか、
スケジュールを設定し、みんなが協力して
楽しみながら行動しましょう。



STEP 5

—振り返りをしよう!—

様々な人が関わる取り組みは時間がかかり、その成果は目に見える
ものとは限りません。

だからこそ振り返る機会を持つことが重要です。

「こうしたけどこの方がよかった」「次はこう改善しよう」など、
意見交換し、次に活かしましょう。



◆まちづくりを進めるうえでのポイント◆

目的やねらいを再確認し、共有しよう

協働のまちづくりに取り組む目的は何か、解決したい課題や やりたいことは何かを再確認し、みんなで共有しましょう。

それぞれの強みや違いを理解しよう

お互いの特性や得意、不得意を理解し、それぞれの強みを活かしながら取り組むことで、独自で取り組むよりも大きな効果が期待できます。

相手を尊重し、自主的に行動しよう

自分たちの「やりたい」であることを各主体が認識し、決まりごとを守って自主的に行動しましょう。

情報はみんなで共有しよう

それぞれが必要な情報を発信・共有し、実施する過程や内容の透明性を高めましょう。

パートナーとは

対等な関係を築こう

パートナーとの関係性において、押しつけや、一方に頼る姿勢では、取り組みは長続きしません。

お互いの役割を認識し、それぞれが自分たちの意思にもとづき行動できるような関係を築きましょう。



さあ、はじめてみよう！

「参画と協働」と聞くと、「むずかしい・・・」と思うかもしれません。

実は、この「参画と協働のしおり」も、「いながわ☆まちづくりプロジェクト」と地域交流課が共に作り上げた、参画と協働の取り組みの一つです。

住民だけではできないこと、行政だけではできないことでも、さまざまな人たちが関わることによって、より良いまちづくりができるようになります。

「自分たちのまちは自分たちでつくる」を合言葉に、できることから一緒に取り組んでいきましょう！



編集：いながわ☆まちづくりプロジェクト

【問い合わせ】

猪名川町 地域振興部 地域交流課

TEL:072-766-8783 FAX:072-766-8893

E-mail : chiiki@town.inagawa.lg.jp

